

# 目次

## 福祉ってなんだろう？

ふだんのくらしのしあわせ ..... 1

## ともに生きる地域ってなんだろう？

まちを観察してみよう ..... 2

周囲にいる人はどんな人？ ..... 4

「共生社会」を目指す ..... 6

滋賀県と福祉 ..... 7

障害福祉と造形活動 ..... 8

ひろがる障害者スポーツ ..... 9

アスリートインタビュー ..... 10

## バリアについて考えてみよう

どこに「バリア」はあるのかな？ ..... 12

まちなかにある「サイン」 ..... 14

「ユニバーサルデザイン」って何？ .. 16

合理的配慮って？ ..... 19

## できることについて考えてみよう

まずは声かけから始めよう ..... 21

困っている時にできること ..... 22

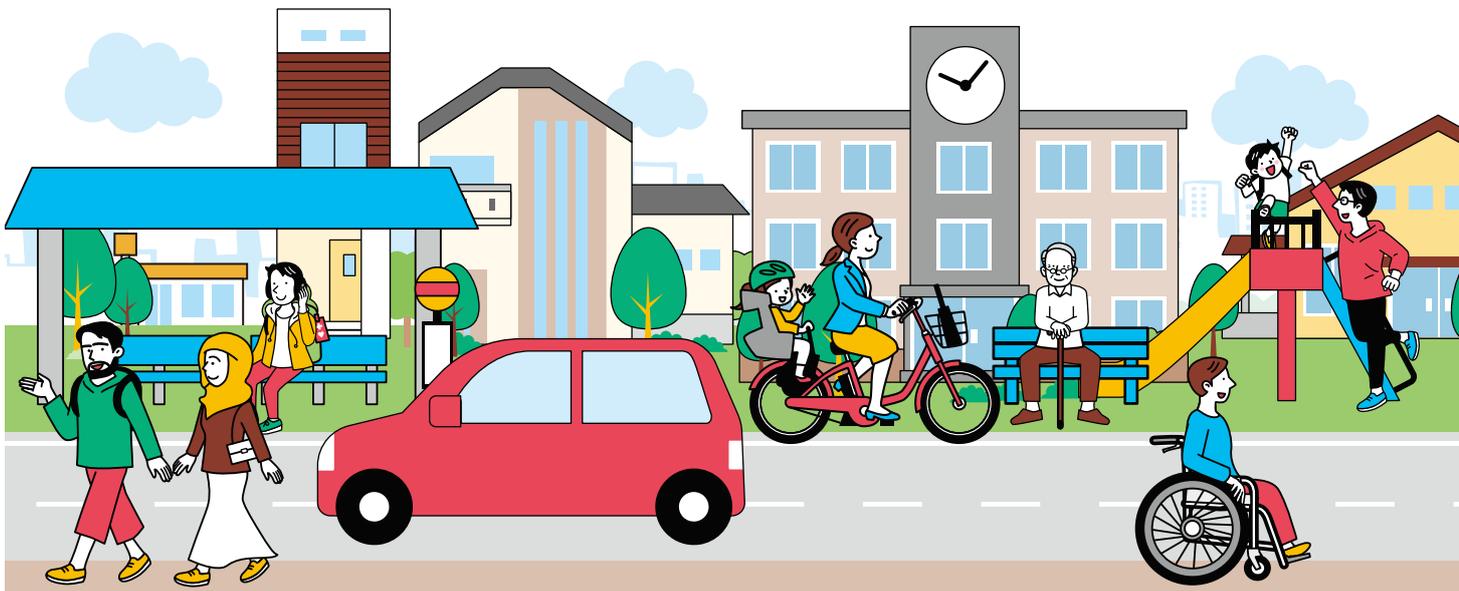
心のバリアフリーを実践 ..... 23

「心身機能の障害」を理解しよう ..... 24

さまざまな居場所 ..... 27

寄り添う人たち ..... 28

地域で活躍する人たち ..... 29



# ふだんの くらしの しあわせ

「福祉」という言葉を聞いたことがある人は多いでしょう。

しかし、「福祉」って何？と聞かれたら、なんと答えますか。迷わず答えられる人は少ないかもしれません。

「福祉」とは、すべての人がその人らしく、幸せに暮らしていくことを支え、助けていくことを指します。言い換えるならば、「ふ」だんの「く」らしの「し」あわせだと言えます。では、「しあわせ」とはどのような状態のことでしょうか。

わたしたちが暮らす滋賀県や市町では、福祉を向上させるためにさまざまな取組が行われています。しかし、そうしたサービスさえあれば福祉は実現できると言えるのでしょうか。「福祉」が指す豊かで幸せな暮らしには、周囲の人たちと理解し合い、支え合うことがなにより大切です。

あなたはもちろん、周囲のすべての人が一人ひとり違う人間です。年齢、性別、国籍、出身地、言語、価値観、能力など、違いを考えるとたくさんあることに気づきます。これまでも、この先にも、多様な人との出会いの中でわたしたちは生きていきます。

すべての人が分けへだてられることなく大切にされ、支え合えること。だれもが暮らしやすく、生き生きとした社会となること。こうした「共生社会」を目指すため、わたしたちにどんなことができるのか、一緒に考えていきましょう。

